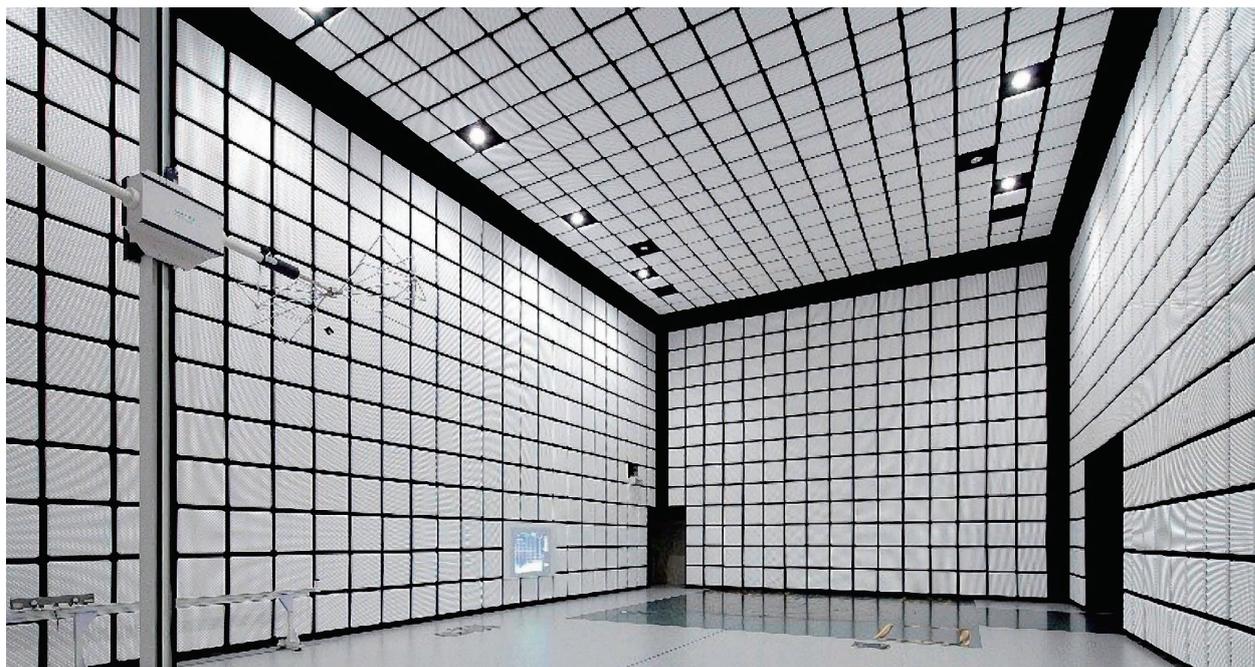


高度生産性向上型(最新モデル)

次世代電動車両などの開発を支援する EMC計測サービスの提供

電気自動車やハイブリッド車などの部品を製造する企業が、当該部品から発生する電磁波を開発段階や製品品質の確認段階で評価・確認するための最新のEMC測定機器を全国の同様の施設に先駆けて導入し、より高度な計測サービスを提供する。



第2大型電波暗室



PURPOSE

事業目的

最新型のEMC測定機器(放射イミュニティ計測機器および電源電圧試験機器)の導入により国際認証基準よりさらに厳しい自動車メーカーなどの独自規格に対応することで顧客満足度を向上させ、中国・四国・九州地区最大の「EMCセンター」としての当社のブランド力を強化する。

MOTIVES

製品開発のきっかけ

主要事業であるEMC計測サービス分野では、電動車両の増加に伴う車載電子部品の急増を例として、EMCの国際認証基準が厳しさを増している。さらに国内自動車メーカーの間では、国際認証基準よりも厳しい独自規格を制定する動きが顕著になりつつある。

このような環境下で当社顧客の多くから、メーカーが設定する厳しい独自規格を満たす測定機器の設置を望む声があがったため、全国のEMC試験計測施設に先駆けて最新型機器の導入意思決定をするに至った。

TARGET

製品開発の目標

当社の目標は、顧客が必要とするレベルのEMC計測サービスを、顧客が必要ときに提供し、よい結果だけでなく、悪い結果も含めて正確に計測することである。悪い計測結果となった場合には、顧客側で部品の改良を行い、安全性を高めることで、信頼性の高いものづくりにつながっていく。

EMC計測サービスには高度な専門知識・技術が必要であり、加えて設備が高額である。よって、顧客自らが設備を導入し、EMC計測を行うことは非常に難しいため、当社がその役割を担うことでものづくりの効率化を支援する。

DETAIL & POINT

製品開発の内容

◆ 放射イミュニティ計測機器の導入

イミュニティとは、ある機器に電波を与えても誤作動しないことを確認することである。導入機器を使って、高周波の電磁波を車載機器(スピードメーターなど)や電動車いすなどに照射し、誤動作の有無をより高いレベルで評価する。

◆ 電源電圧試験機器

自動車バッテリーへの負荷増大などによる電圧変動が車載機器(スピードメーターなど)に与える影響をより高いレベルで評価する。



イミュニティ計測機器アンブ(左端)

RESULT

本事業の成果

機器導入後、各々の機器の能力が顧客のニーズに合致しているかどうかの検証・評価を行ったところ、問題なく試験ができることを確認できた。

つまり、国際基準はもとより、メーカーが設定する独自基準に対する試験を適正に行うことができたということで、厳しい規格対応のEMC測定機器を全国の同様の施設に先駆けて導入し、より高度な計測サービスを提供することができた。

PROSPECT

今後の展望

近年、電気自動車やプラグインハイブリッド車、スマートフォンなどが急速に普及し、これらに対応する電子機器の国際的なEMC規制が厳しさを増している。各国内自動車メーカーの間では品質確保を目的として、より厳しい規制を定める動きが加速し、EMC対策市場は今後ますます拡大することが予測される。

本事業の成果により、これまでどのEMC計測施設も対応できなかった試験が可能となり、ほかのEMC計測施設との差別化を図ることができる。価格面での優位性も生かし、既存顧客満足度の向上と新規顧客獲得につなげたい。



KEY POINT

ココがポイント！

産業支援企業として、最先端の装置と高度な専門技術力による計測サービスを提供し、地域の技術開発力の向上に貢献する。



ISO/IEC17025認定試験所

認定範囲：OEM/PM2 (車載機器) 5, 6, 6.2, 6.2.1

国際規格に基づく試験所であることの証明



JAB Testing

RTL04450

FCC, VCCI 設備登録

iNARTEエンジニア常駐



EMC-003041-NE
EMC-003301-NE
EMC-003709-NE
EMC-003710-NE

iNARTE認定国際技術者が常駐

CORPORATE DATA

事業者概要

株式会社 広島テクノプラザ



住所: 東広島市鏡山3-13-26
電話番号: 082-420-0500
URL: <http://www.h-techno.co.jp>

代表者名 三島 裕三
設立 平成24年4月
資本金 10,000万円
従業員 16人
事業内容 EMC試験等



代表取締役
三島 裕三

更なる成長へ向けて

このような企業からのご連絡お待ちしております

電子化が進むにつれて、数多くの新たな電子部品が生まれます。同時にEMC対象物が増加し、電磁気的な要求がますます厳しくなることでしょう。

当社はEMCサービスの質・量を拡充し、高度な技術力を備えることにより、お客様が必要な計測を、必要なときに行えるよう準備し、地場企業の基盤の底上げを支援します。電子化の進展によりEMC計測サービスを必要とする企業様からの連絡をお待ちしております。